

関西経理専門学校 2024年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
Excel III Excel (VBA)	2年	服部 昌子	前期: Excel III 後期: Excel (VBA)
講義の目的および概要			
<p>今日の高度情報化社会において、ICTを活用するスキルは生活の場、仕事の場において必要不可欠なスキルとなっている。すでに多くの職場に浸透しているBIツールによるデータ分析やRPA、ノーコード・ローコード開発、さらに今後より重要となるデジタルトランスフォーメーション(DX)、生成AIの利用など習得しなければならない新しいスキルはこれからも増えていくものと思われる。</p> <p>これらを踏まえつつ、今後社会に出てから必要となるICT技術に対応できるよう基礎的なスキルを学生時代に獲得させることが重要となる。</p> <p>前期は基本的な表計算機能を踏まえた発展的活用、実践レベルで活用できるデータ処理の習得を目的とし、後期は、VBAによるExcel処理の自動化を身につけることを目的とする。</p>			
講義のテーマ			
<p>前期は1年次で学習した基本的なExcelの処理を踏まえ、より高度な関数やデータベース機能を理解し、データ分析などの実践につなげる。</p> <p>また、後期においてはVBAを使ったプログラミングの基礎とマクロによる自動化処理を学習し、発展課題としてシステム開発を学習し能力の向上を目指す。</p>			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	・Excelデータ処理 (中級Ⅰ)		講義	
5	・Excelデータ処理 (中級Ⅱ)		講義	
6	・Excelデータ処理 (上級Ⅰ)		講義	
7	・Excelデータ処理 (上級Ⅱ) 前期試験	日商PC検定 データ活用3級	講義	
8	夏期休暇			
9	・VBAの基礎		講義	
10	・記録マクロの利用		講義	
11	・コントロールを利用したマクロ		講義	
12	・簡単なシステムの作成		講義	
1	後期試験		講義	
2				
3				

評定方法			
出席	20%	定期試験	70%
レポート	%	その他	10%
指定教科書		参考図書	
・30時間でマスター Excel VBA 実教出版		・30時間でマスター Excel2021 実教出版	
学習上の留意点		必要教材 (使用予定機材)	
Excelの技能向上のために、検定試験3級以上の技能を身に付けることに留意する。 VBAおよびマクロの学習を通して自動化処理のための手順を考える能力を身に付けることに留意する。			
学生からの質問受付E-mailアドレス (可能な場合のみ)		備考欄	
		授業内の課題提出をもって出席とする	